

建設技能評価試験 内装仕上げ職種

壁装技能評価 サンプル問題

問題を読んで、正しいものは○、まちがっているものは×をえらんでください。

例題1 (器工具の種類)

下げ振りは、本来垂直線を求めるための器工具である。

さげふりは ほんらい すいちよくせんを もとめる ための きこうぐ である。

正答 : ○

壁装技能評価 サンプル問題

問題を読んで、正しいものは○、まちがっているものは×をえらんでください。

例題2（材料の種類）

ビニル製品の壁装材は、その感触や、外観から日本ではあまり使用されていない。

びにるせいひんのへきそうざいはそのかんしょくやがいかんからにほんではあまりしようされていない。

正答：×

例題3（壁装の施工）

柄織物は、機械裁ちするほうが合わせやすい。

がらおりものはきかいたちするほうがあわせやすい。

正答：×

壁装技能評価 サンプル問題

問題を読んで、正しいものは○、まちがっているものは×をえらんでください。

例題 4 (壁装の施工)

壁装の下地に袋張りを行うのは、仕上げ面を平滑にし、柔らかく仕上げるためである。

へきそうの したじに ふくろばりをおこなうのは しあげめんを へいかつにし やわらかく しあげるためである。

正答 : ○

例題 5 (採寸・割付)

壁装材は隅から順に張っていけば良い。

へきそうざいは すみから じゅんにはって いけば よい。

正答 : ×

壁装技能評価 サンプル問題

問題を読んで、正しいものは○、まちがっているものは×をえらんでください。

例題6（下地調整）

パテの上でジョイントが剥がれている場合、糊を付けてローラーで押さえると良い。
パテのうえでジョイントがはがれているばあい、のりをつけてローラーでおさえるとよい。

正答：×